

2焼却炉体制で、お客様の様々なニーズに対応します。

■処理品目

※1：横浜エコクリーン ※2：川崎エコクリーン

- | | | | |
|------------|----------------|----------|---------------|
| ● 廃酸 | ● 紙くず | ● ゴムくず | ● 低濃度PCB廃棄物※1 |
| ● 廃アルカリ | ● 木くず | ● 金属くず | ● 廃油※2 |
| ● 汚泥 | ● 繊維くず | ● 動植物性残さ | ● スプレー缶※2 |
| ● 廃プラスチック類 | ● ガラスくず及び陶磁器くず | | ● 感染性廃棄物 |

※低濃度PCB筐体処理：J&T環境の全国ネットワークで処理を行います。

■処理設備概要



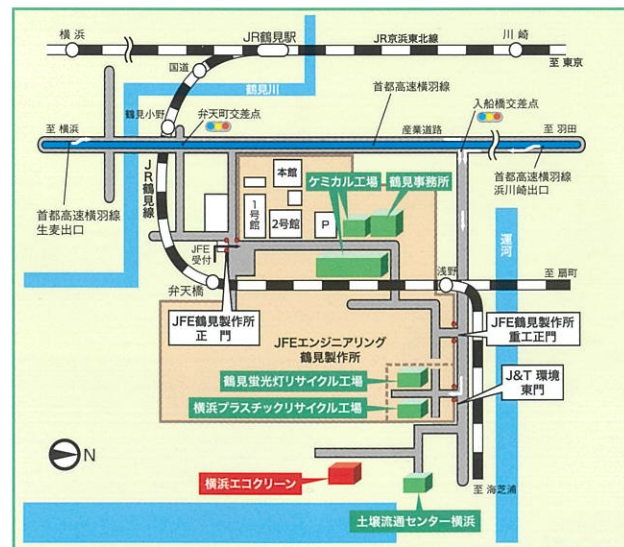
1 横浜エコクリーン

所在地：横浜市鶴見区末広町2-1-5 処理能力：219.9t/日



2 川崎エコクリーン

所在地：川崎市川崎区扇町6-12 処理能力：219.9t/日



搬入車両案内

- | | |
|--------|---|
| 東京方面から | 首都高速横羽線の浜川崎RP(ランプ)を下りる。
入船橋交差点の信号を左折。(浜川崎RPから約3Km) |
| 横浜方面から | 首都高速横羽線の生麦RP(ランプ)を下りる。
入船橋交差点の信号を右折。(生麦RPから約3Km) |



資源循環型社会をリードする

横浜エコクリーン



多様な産業廃棄物に対応。横浜エコクリーンは資源循環型社会の形成に貢献します。

キルン・ストーカ炉とキルン式灰溶融炉を組み合わせた世界初の 焼却・溶融システムを採用。感染性廃棄物処理や低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理にも対応。J&T 環境は京浜地区に2基の焼却施設を展開し、他のリサイクル施設と併せた都市型リサイクル(マテリアル&サーマル)拠点としての整備を進めています。

施設全景



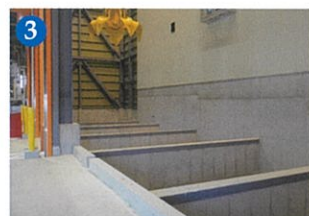
計量ヤード



1 破砕機



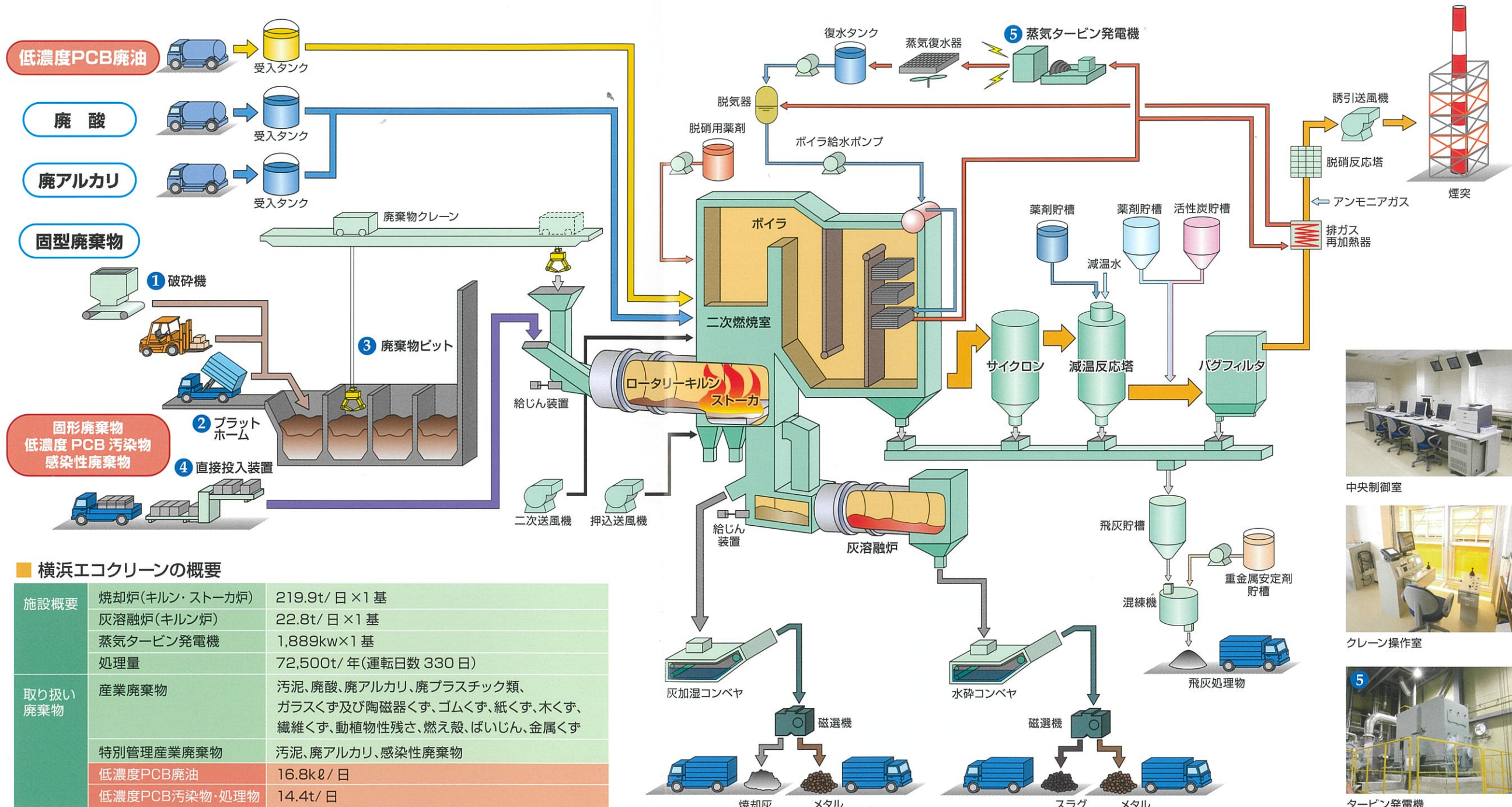
2 プラットホーム



3 廃棄物ピット



4 直接投入装置



横浜エコクリーンの概要

施設概要	焼却炉(キルン・ストーカ炉)	219.9t/日×1基
	灰溶融炉(キルン炉)	22.8t/日×1基
	蒸気タービン発電機	1,889kw×1基
処理量	72,500t/年(運転日数 330日)	
取り扱い廃棄物	産業廃棄物	汚泥、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ガラスくず及び陶磁器くず、ゴムくず、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、燃え殻、ばいじん、金属くず
	特別管理産業廃棄物	汚泥、廃アルカリ、感染性廃棄物
	低濃度PCB廃油	16.8kl/日
	低濃度PCB汚染物・処理物	14.4t/日



中央制御室



クレーン操作室



5 タービン発電機

設備概要



ロータリーキルン



灰溶融炉



ボイラ+二次燃焼室



減温反応塔+サイクロン



バグフィルタ



廃液受入設備